

マリの妊産婦と新生児に安心と安全を！



マリ共和国助産所建設の募金にご協力をお願いします。

一般社団法人盛岡青年会議所では、盛岡市が東京 2020 オリンピック・パラリンピックのマリ共和国のホストタウンの認定を受けたことをきっかけとし、盛岡市とマリ共和国の橋渡し役を担ってきたカラ=西アフリカ農村自立協会に運営協力を仰ぎ、皆様からの募金によりマリに女性のための識字学校を建設しました。本年度、マリ共和国の深刻な課題である新生児死亡率と妊産婦死亡率の低下と、社会進出を果たすべく努力する女性の雇用創出のために、助産所建設プロジェクトを立ち上げました。

マリ共和国への支援を通じて盛岡に住む私たちの国際貢献に対する意識の向上や国際交流の更なる発展に繋げて参ります。

銀行口座からの募金のお申し込み方法

銀行口座からの受付期間 2022年9月1日～2022年10月15日まで

口座番号：北日本銀行 大通支店 普通

口座名義：一般社団法人盛岡青年会議所

マリ共和国助産所建設プロジェクト募金

※恐縮ではございますが、振込手数料のご負担をお願い致します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

一般社団法人盛岡青年会議所はSDGsを推進しています。持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2015年9月の国連サミットで採択された国際目標です。



JCI Junior Chamber International Morioka
一般社団法人 盛岡青年会議所
盛岡市菜園二丁目6-6三栄ビル3F

TEL:019-651-3778
FAX:019-654-4476
http://www.moriokajc.org
info@moriokajc.org

HPIはこちらから





一般社団法人 盛岡青年会議所
第70代理事長 大和田 祐 輔

理事長あいさつ

まずは前回2020年の識字学校建設プロジェクトの際に、ご支援を賜りました皆様へ厚く御礼申し上げます。皆様からご協力頂いた資金により2021年に識字学校が完成しました。そして今年度(一社)盛岡青年会議所が創立70周年を迎える節目の年に、誰もが幸福である未来を実現するための一歩として、マリ共和国の深刻な課題である

新生児の死亡率・妊産婦の死亡率の低下と、社会進出を果たすべく努力する女性の雇用創出のために、助産所建設のプロジェクトを立ち上げました。本プロジェクトは、助産所の建設と備品代140万円とあわせて、助産師1名の育成に必要な活動資金30万円の合計170万円を総額の目標としたプロジェクトです。

私たち(一社)盛岡青年会議所ではSDGsを積極的に推進しております。地元に住み暮らす方々がより住みやすいまちになるような活動を展開するとともに、ご縁ある遠くの方々との交流も育み、その交流を通して相手のまちやひとの発展と共に、自分たちのまちやひとの発展につなげていきたいと考えております。本プロジェクトを契機に、マリ共和国と盛岡のつながりを更に深め、絆という何事にも代えがたい価値ある財産を築き、相互が持続可能な発展をし続けていくことを願っております。

2020年度に続き、皆様からの温かいご支援を賜りたく、何卒宜しくお願い申し上げます。

マリ位置図



マリ位置図

西アフリカに位置し、日本の約3.3倍の国土を持つ。首都はバマコ市。人口は1,854万人(2017年/世界銀行)の共和制国家。

公用語はフランス語だが、バンバラ語等の民族言語を主に使う。

産業構造は農業・鉱業のため、天候や一次産品の国際価格の影響を受けやすく、経済基盤は脆弱。

東京2020
オリンピック
事前合宿覚書
締結式



完成した識字教室



募金活動



贈呈式



日本一の事業として認められ
グランプリを受賞しました。

銀行口座からの 募金のお申し込み方法

銀行口座からの受付期間 2022年9月1日～2022年10月15日まで

口座番号：北日本銀行 大通支店 普通

口座名義：一般社団法人盛岡青年会議所

マリ共和国助産所建設プロジェクト募金

※恐縮ではございますが、振込手数料のご負担をお願い致します。

ご不明な点がございましたら、下記担当社までご連絡ください。

【問合せ先】(一社)盛岡青年会議所 電話：019-651-3778

創立70周年記念事業 事業部会長 山口 雄司